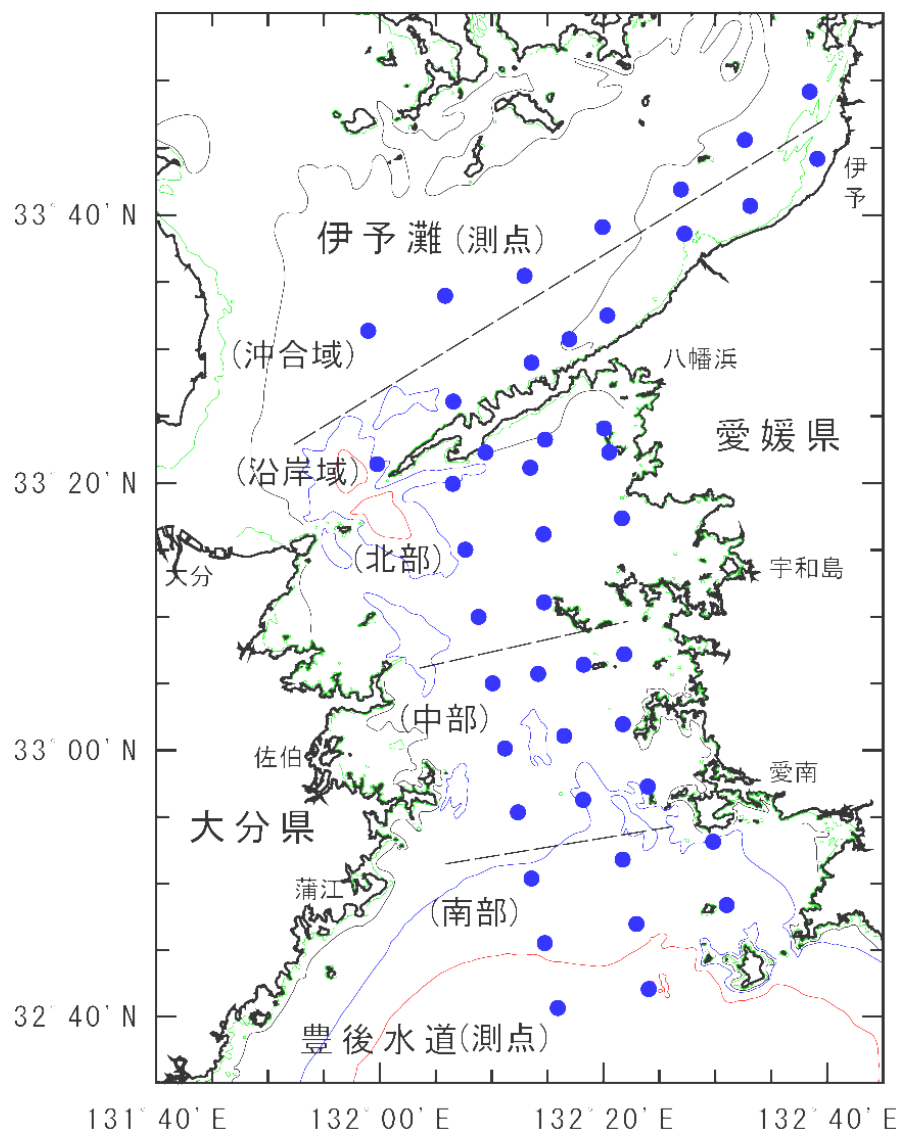


**豊後水道東側（宇和海）の海況と小型浮魚類
（イワシ類・マアジ・サバ類）の出現状況について
2026 年 4 月～6 月の経過と 2026 年 8 月～12 月の予測**



2026 年 8 月 24 日

愛媛県農林水産研究所 水産研究センター

環境資源室

○概要

令和 8 年 7 月 29 日、30 日に国立研究開発法人水産研究・教育機構水産資源研究所において、本県を含む太平洋側 21 都道府県の関係試験研究機関による資源調査の結果等を踏まえて太平洋側の漁海況経過の総括及び予測を行うため、長期漁海況予報会議が開催されました。同会議では、2026 年 4 月～6 月の太平洋側の海況と浮魚 5 種（マイワシ・カタクチイワシ・ウルメイワシ・マアジ・サバ類）の漁況経過を取りまとめ、2026 年 8 月～12 月の漁海況の予測を行いました。

本稿では、本県沿岸に当たる豊後水道東側の漁海況の経過と予測の概要を紹介します。詳細については、水産研究・教育機構の HP をご参照ください。

[\(2026\(R08\). 8.3 2026 年度第 1 回太平洋いわし類・マアジ・さば類長期漁海況予報 国立研究開発法人 水産研究・教育機構\)](#)

○海況 ※平年:平成 3 年（1991 年）～令和 2 年（2020 年）の 30 年間の平均

【2026 年 3～7 月の海況経過】

◇水温

北部：3 月は 0～50m 層で「やや高め」、75m 層で「平年並み」。4 月は 0～20m、75m 層で「やや高め」、50m 層で「高め」。5 月は 0～50m 層で「やや高め」、75m 層で「高め」。6 月は 0m 層で「やや高め」、10m、75m 層で「高め」、20～50m 層で「かなり高め」。7 月は 0m 層で「平年並み」、10m 層で「やや高め」、20m 層で「高め」、50～75m 層で「かなり高め」（図 2 参照）。

中部：3～5 月は全層で「やや高め」。6 月は 0m 層で「平年並み」、10～20m 層で「やや高め」、50～75m 層で「かなり高め」。7 月は 0～50m 層で「やや高め」、75m 層で「平年並み」（図 2 参照）。

南部：3 月は 0m、50m 層で「やや高め」、10～20m 層で「高め」、75m 層で「平年並み」、100m 層で「やや低め」。4 月は 0m～20m、75～100m 層で「平年並み」、50m 層で「やや高め」。5 月は 0～10m 層で「高め」、20～75m 層で「かなり高め」、100m 層で「やや高め」。6 月は 0～10m 層で「やや高め」、20m 層で「高め」、50～100m 層で「かなり高め」。7 月は 0m 層で「平年並み」、10～20m、75～100m 層で「やや高め」、50m 層で「高め」（図 2 参照）。

【水温 (10m 層・℃)】

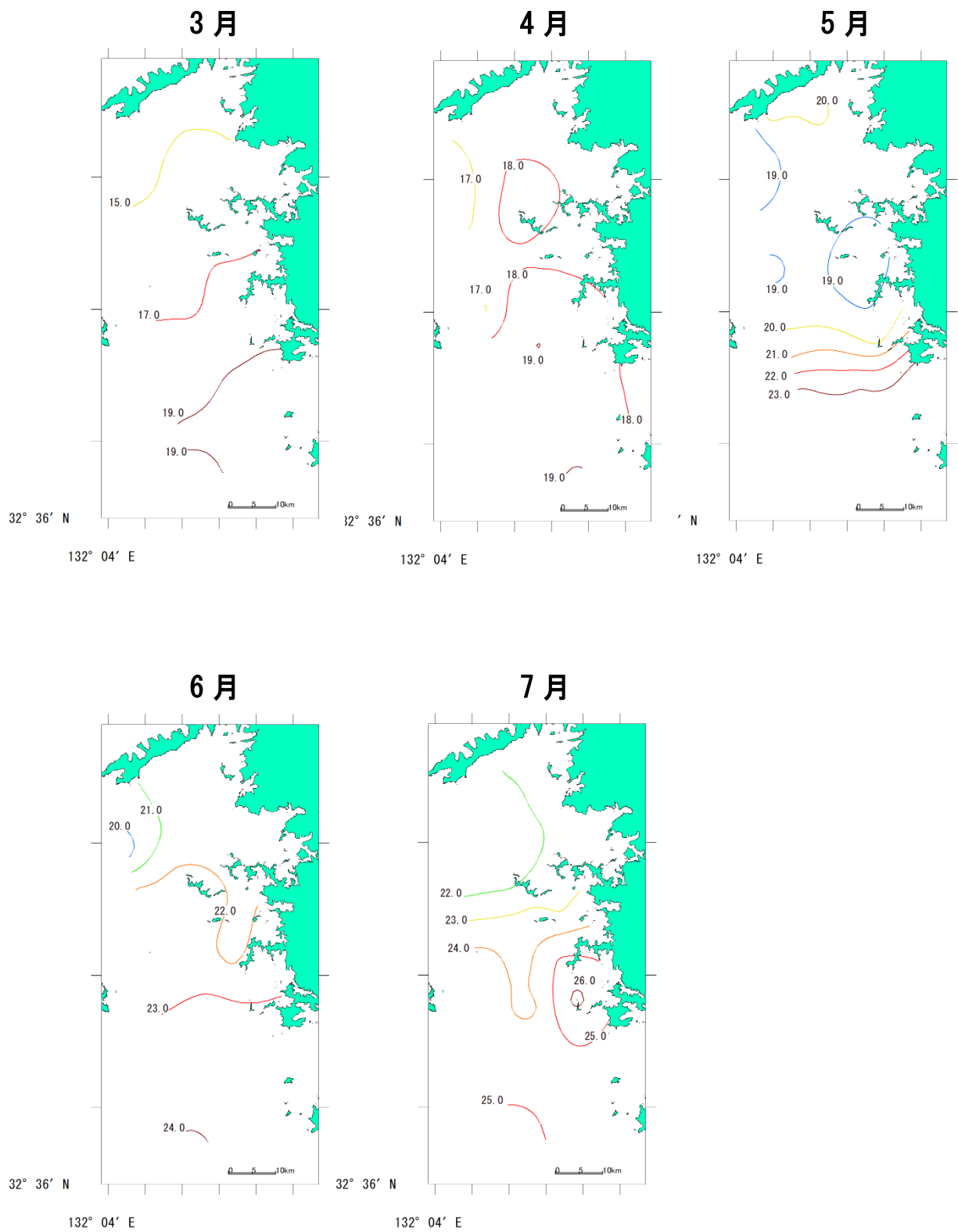


図 1 豊後水道東側における月別の海況図

	水深	3月	4月	5月	6月	7月
豊後水道 北部 (愛媛)	観測日	9日	27日	22日	10日	2日
	0m	+	+	+	+	+-
	10m	+	+	+	++	+
	20m	+	+	+	+++	++
	50m	+	++	+	+++	+++
	75m	+-	+	++	++	+++
豊後水道 中部 (愛媛)	観測日	12日	6日	7日	23日	21日
	0m	+	+	+	+-	+
	10m	+	+	+	+	+
	20m	+	+	+	+	+
	50m	+	+	+	+++	+
	75m	+	+	+	+++	+-
豊後水道 南部 (愛媛)	観測日	11日	8日	28日	11日	3日
	0m	+	+-	++	+	+-
	10m	++	+-	++	+	+
	20m	++	+-	+++	++	+
	50m	+	+	+++	+++	++
	75m	+-	+-	+++	+++	+
	100m	-	+-	+	+++	+

評価基準【 σ ：標準偏差】	
+++ (---) :	平年よりかなり高め(低め) 【 $2.0\sigma \leq$ 年間偏差】
++ (--) :	平年より高め(低め) 【 $1.3\sigma \leq$ 年間偏差 $< 2.0\sigma$ 】
+ (-) :	平年よりやや高め(低め) 【 $0.6\sigma \leq$ 年間偏差 $< 1.3\sigma$ 】
+- (-+) :	平年並み (プラス、マイナス基調) 【 $0.00\sigma \leq$ 年間偏差 $< 0.60\sigma$ 】

図2 豊後水道東側における月別の水温年間偏差

◇黒潮

- ✓都井岬沖：3月上旬は接岸傾向であった。3月中旬～7月上旬は離岸傾向で推移したが、7月中旬以降は接岸傾向に転じた。
- ✓足摺岬沖：小蛇行の影響で4月上旬に一時的に離岸したが、6月上旬までは接岸傾向で推移した。6月中旬～7月中旬は離岸傾向で推移したが、7月下旬以降は接岸に転じた。

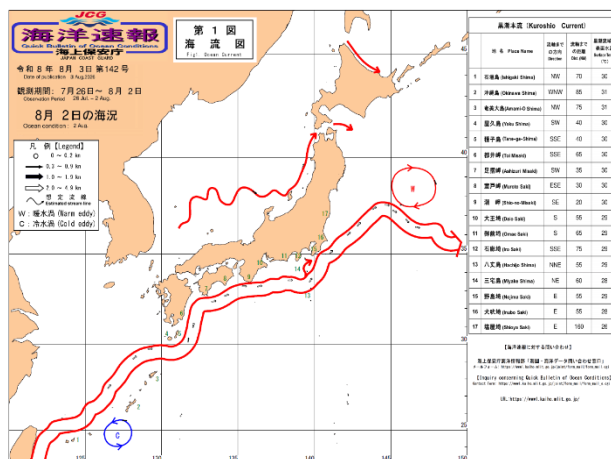


図3 2026年8月2日の海況図（海上保安庁 海洋情報部 HP より引用）

【2026年8～12月の黒潮の見通し】

- ◇都井岬沖：9月までは接岸傾向で推移し、その後は離岸傾向となる。
- ◇足摺岬沖：接岸傾向で推移するものの、一時的に離岸する。

○漁況 ※近年：過去5年間の平均 平年：過去20年間の平均

マイワシ

【2026年4～6月の漁況経過】

豊後水道東側（宇和海）における水揚げ量は、4月83.5トン、5月18.2トン、6月0.0トンで、計101.7トン（対前年比4.6%、対近年比14.3%、対平年比8.3%）となった。（図4、5参照）。

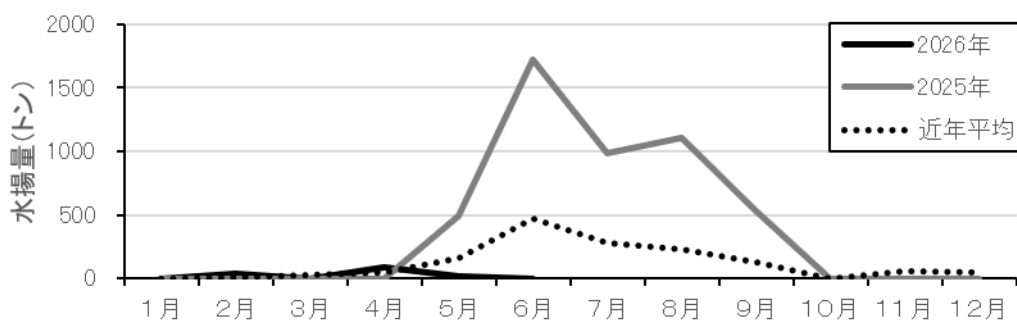


図4 豊後水道東側における月別マイワシ水揚げ量

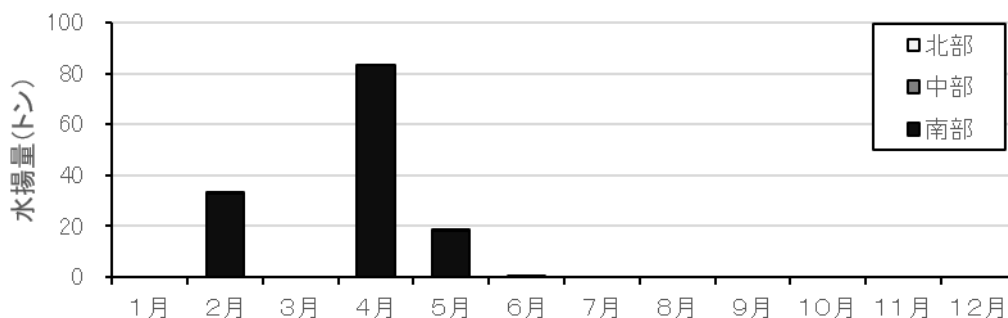


図5 豊後水道東側における海域別のマイワシ水揚げ量

【2026年8～12月の漁況予測】

予測期間中の漁獲対象となる0歳魚の水揚げ量について、2026年4～6月の水揚げ量は、6月にまとまった量の漁獲が見られた前年同期を大幅に下回っていることから、8～12月の来遊水準は前年同期を下回ると予想される。

カタクチイワシ

【2026 年 4～6 月の漁況経過】

豊後水道（宇和海）における水揚量は、4 月 1849.9 トン、5 月 801.5 トン、6 月 2391.8 トンで、計 5043.2 トン（対前年比 260.9%、対近年比 242.6%、対平年比 292.4%）となった。（図 6、7 参照）。

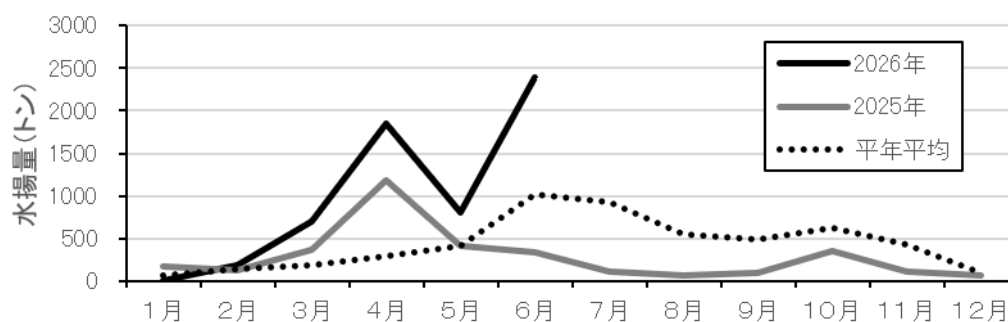


図 6 豊後水道東側における月別カタクチイワシ水揚量

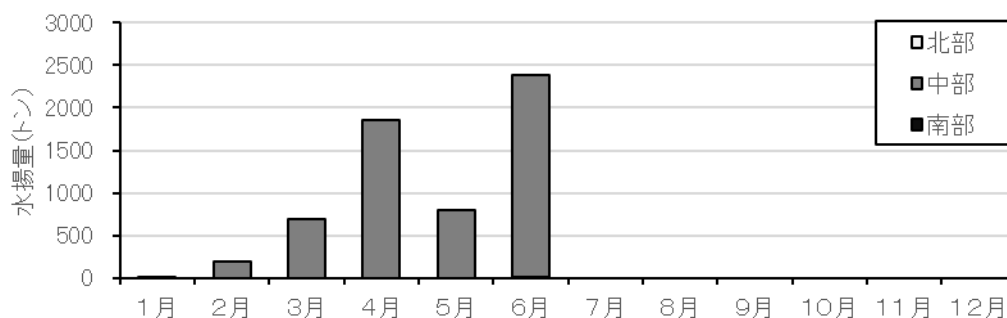


図 7 豊後水道東側における海域別のカタクチイワシ水揚げ量

【2026 年 8～12 月の漁況予測】

8～12 月は、本県周辺海域で発生したと推定される被鱗体長 100mm 以下の個体が漁獲の主体となる。4～6 月のカタクチイワシのまき網での水揚量が前年同期を上回ったことから、来遊水準は前年同期を上回ると予想される。

ウルメイワシ

【2026 年 4～6 月の漁況経過】

豊後水道（宇和海）における水揚量は、4 月 315.8 トン、5 月 909.0 トン、6 月 888.9 トンで、計 2113.7 トン（対前年比 281.6%、対近年比 228.3%、対平年比 198.8%）であった（図 8, 9 参照）。

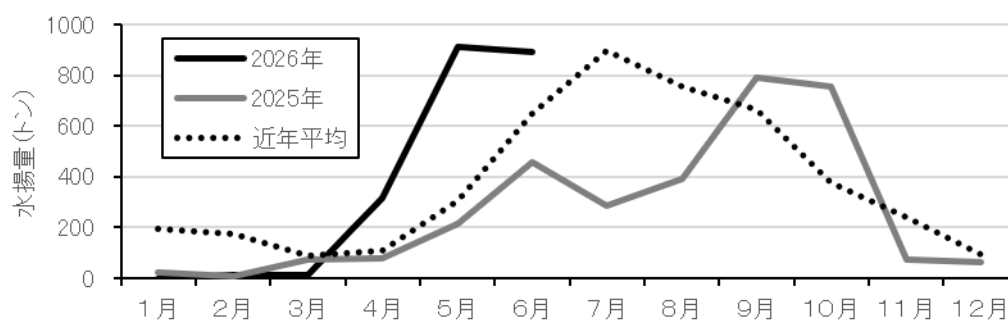


図 8 豊後水道東側における月別ウルメイワシ水揚量

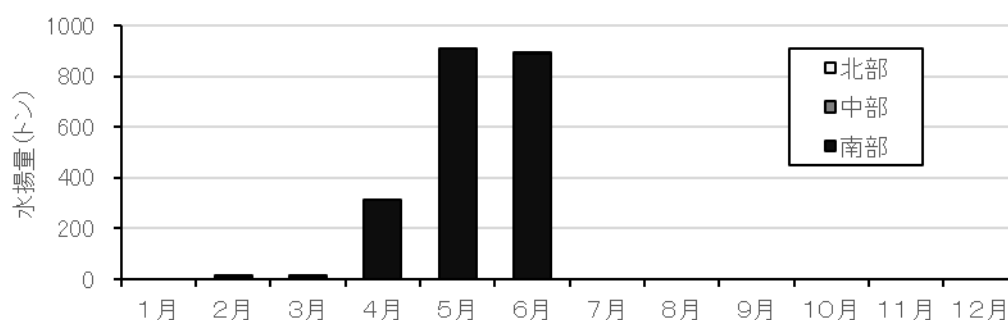


図 9 豊後水道東側における海域別ウルメイワシ水揚量

【2026 年 8～12 月の漁況予測】

加入時期にあたる 4～6 月と当歳魚が漁獲の主体となる 8～12 月について、両期間の水揚量には関係が認められ（図 10 参照）、4～6 月の水揚量が前年同期を上回ったことから、来遊水準は前年同期を上回ると予測される。

8～12月の水揚げ量(t)

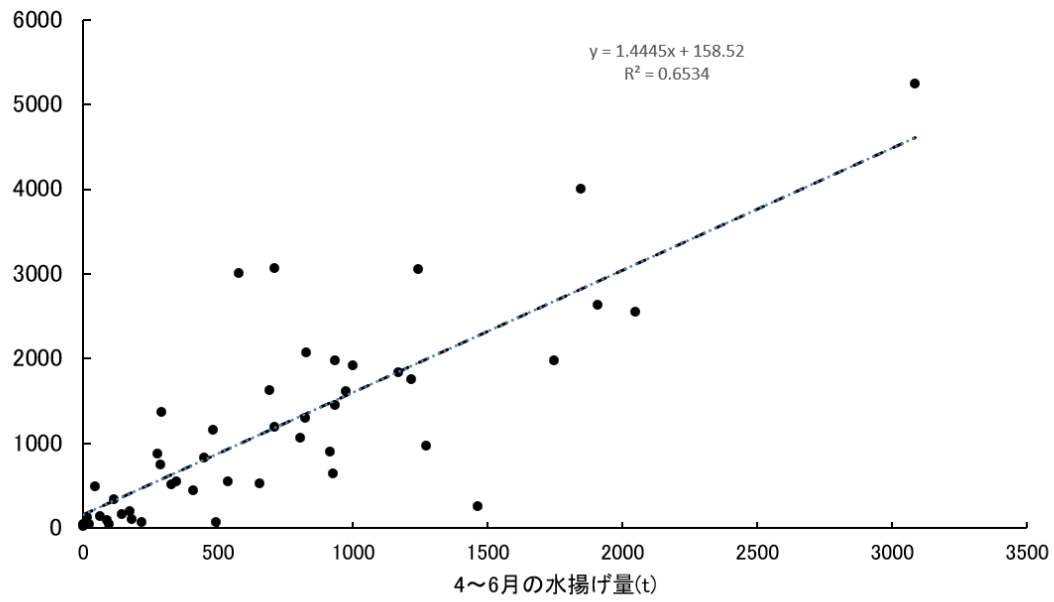


図 10 4～6 月と 8～12 月のウルメイワシ水揚げ量の相関

マアジ

【2026 年 4～6 月の漁況経過】

豊後水道東側（宇和海）における水揚量は、4 月 68.6 トン、5 月 38.9 トン、6 月 5.5 トンで、計 112.9 トン（対前年比 90.5%、対近年比 106.6%、対平年比 24.6%）であった（図 11、12 参照）。

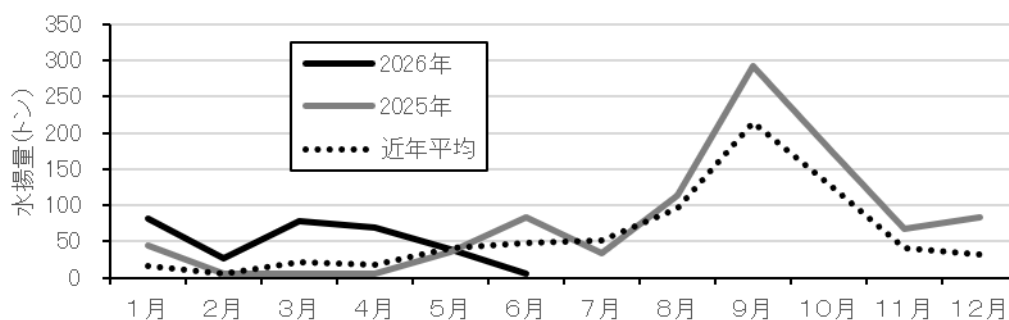


図 11 豊後水道東側における月別マアジ水揚量

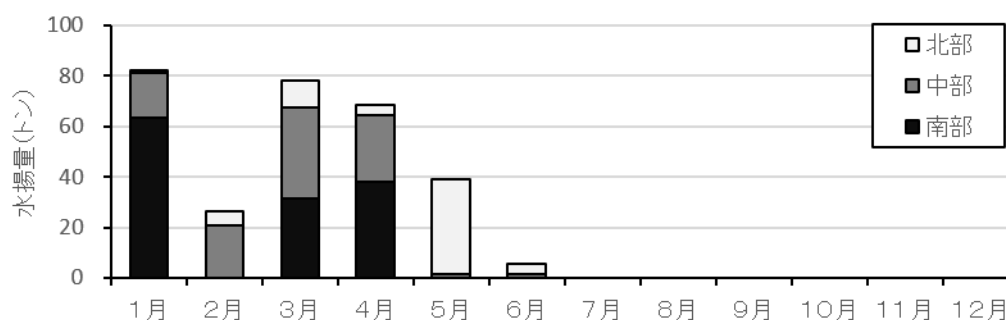


図 12 豊後水道東側における海域別マアジ水揚量

【2026 年 8～12 月の漁況予測】

マアジでは 5～6 月と 8～12 月において、両期間の当歳魚水揚量に正の相関が認められ（図 13 参照）、5～6 月の水揚量が前年同期を下回ったことから、来遊水準は前年同期を下回ると予測される。

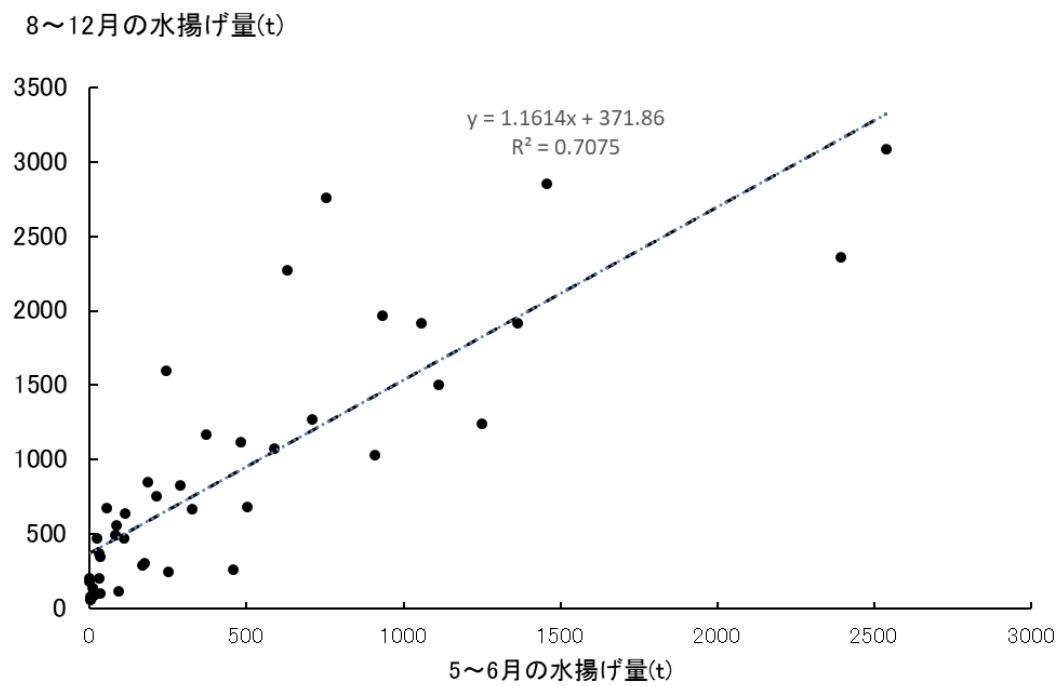


図 13 5～6 月と 8～12 月のマアジ水揚げ量の相関

サバ類

【2026 年 4～6 月の漁況経過】

豊後水道東側（宇和海）における水揚量は 4 月 24.5 トン、5 月 0.0 トン、6 月 1.0 トンで、計 25.5 トン（対前年比 29.0%、対近年比 2.0%、対平年比 2.6%）であった（図 14, 15 参照）。

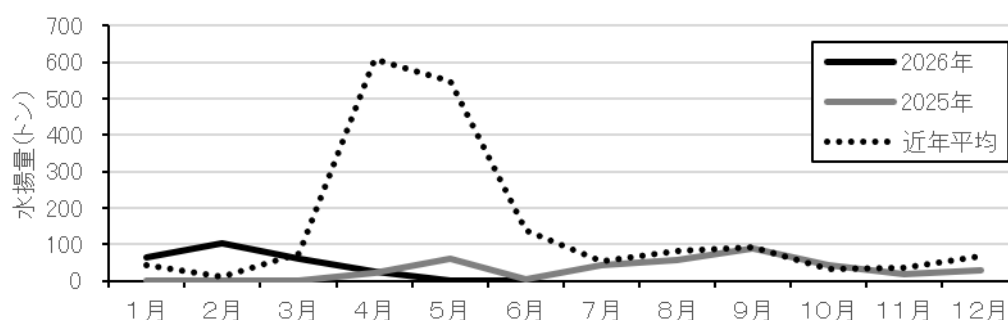


図 14 豊後水道東側における月別サバ類水揚量

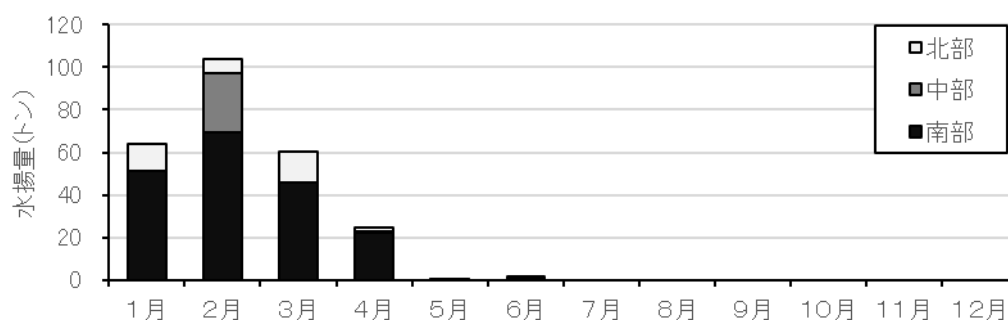


図 15 豊後水道東側における海域別サバ類水揚量

【2026 年 8～12 月の漁況予測】

4～6 月における当県の水揚量が前年同期を下回ることから、来遊水準は不漁であった前年同期を下回ると予想される。